

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	労政審議会運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	平成2年度 ～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	審議内容が報告に留まっており、諮問機関としての役割が十分とは言えない。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	労働者、使用者、学識経験者からの意見を市政に反映させる。
対象 ※誰、何に対して	労働福祉に関すること。労働教育に関すること。雇用促進対策に関すること。加古川市立勤労会館の運営に関すること。その他労働行政に関し、市長が必要と認める事項。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市長からの労働施策等の諮問事項を協議し答申する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	102 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	102 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
目	02 労働諸費
細目	010 労政審議会運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	102 千円	103 千円	113 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業目的を達成するためには、引き続き開催していくことが適当と考えているが、審議項目や時期について検討する余地がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	労政審議会運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	勤労会館管理運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	平成13年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	昭和47年4月に開館しており、施設が老朽化している。またエレベーターが設置されていないなど、バリアフリーに対応していない。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	指定管理者が労働団体であることから、勤労会館の設置趣旨である勤労者のための会館として活性化を図る。
対象 ※誰、何に対して	勤労者のみならず一般市民が利用対象者となっている。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	勤労者の教養文化の向上と福祉の増進に寄与するために設置されている勤労会館の運営管理業務を行うが、平成27年度から、引き続き(一社)加古川労働者福祉協議会を指定管理者として管理業務を委託している。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	15,323 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	481 千円
	一般財源	14,842 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
目	01 勤労会館費
細目	010 勤労会館管理運営事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	15,323 千円	15,230 千円	15,722 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業目的を達成するためには、引き続き維持・管理していく必要があり、施設の老朽化への対応が急務である。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	勤労会館管理運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
施設利用者数	人	66,169	75,066	

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
施設利用者数	人	66,169	75,066	
活動指標分析結果	平成28年度は301会議室(定員130名)が改修のため1ヶ月程度使用できなかった。平成29年度は、高圧受電設備工事を予定しており、計画人数を70,000人としている。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
施設利用者数	人	66,169	75,066		平成32年度	75,000
成果指標分析結果	平成28年度は301会議室(定員130名)が改修のため1ヶ月程度使用できなかった。平成29年度は、高圧受電設備工事を予定しており、計画人数を70,000人としている。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	シルバー人材センター助成事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	昭和62年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	高齢者等の雇用の安定等に関する法律

【事業概要】

現状と課題	高齢者人口が増加する中、高齢者の経済的な生活習慣づくりや生きがいを確保していく必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供する等、高齢者の就業を援助する。
対象 ※誰、何に対して	加古川市内在住で原則として60歳以上の健康で働く意欲のある方が加入するシルバー人材センターの事業。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	シルバー人材センターからの申請により、事業費用の一部を助成する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	18,130 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	18,130 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
	02 労働諸費
細目	015 シルバー人材センター助成事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	18,130 千円	17,130 千円	17,130 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	高齢者への就業機会の提供を通じた生きがいに寄与しており、継続して実施する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	シルバー人材センター助成事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
60歳以上の人口(4月住民基本台帳)	人	85,158	84,245	83,114

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
シルバー人材センター会員数	人	1,382	1,359	1,352
活動指標分析結果	シルバー事業の普及・啓発活動の推進			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
シルバー人材センター就業実人員	人	1,193	1,158	1,170	平成32年度	1,200
成果指標分析結果	シルバー事業の普及・啓発活動の推進					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	技能功労者表彰事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	昭和59年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	近年表彰者が減少している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	優れた技能をもって社会に貢献した人々の功績をたたえることで、技能水準の向上と地域産業の発展に貢献する。
対象 ※誰、何に対して	技能者として、経験年数20年以上を有し、かつ年齢が50歳以上の者。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	永年にわたり同一の職種に従事し、優れた技能をもって社会に貢献した人々の功績を表彰し、たたえる。

【コスト】

		平成28年度(決算見込)
事業費合計		176千円
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	176千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
	02 労働諸費
細目	030 技能功労者表彰事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	176千円	121千円	121千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業目的を達成するためには、現状どおりの事業を継続することが妥当である。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	技能功労者表彰事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
労働者(加古川市統計書)	人	86,110	86,110	86,110

【事業実績】

活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
技能功労者表彰者数	人	8	6	5
活動指標分析結果	優れた技能をもって社会に貢献した人々の功績をたたえることで、技能水準の向上と地域産業の発展に貢献する。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目標値
技能功労者表彰者数	人	8	6	5	平成32年度	10
成果指標分析結果	優れた技能をもって社会に貢献した人々の功績をたたえることで、技能水準の向上と地域産業の発展に貢献する。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	勤労者住宅資金融資対策事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	近年は低金利のため変動金利が主流になっており、全期間固定金利である本市の制度を利用する勤労者が大幅に減少している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	勤労者の持ち家取得を促進し、勤労者のゆとりある生活の創出を支援する。
対象 ※誰、何に対して	加古川市内の住宅を新築、購入、リフォームする労働者。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	低利な融資を受けられるようにするため、近畿労働金庫に対して融資資金の一部として毎年預託金を預託している。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	422,000 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	422,000 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
目	02 労働諸費
細目	035 勤労者住宅資金融資対策事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	422,000 千円	1,000,200 千円	915,000 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	近年利用件数がなく、利用者の増加に向けて平成27年度から融資利率の引き下げを行った。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	勤労者住宅資金融資対策事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
労働者（加古川市統計書）	人	86,110	86,110	86,110

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
勤労者住宅資金融資	件	1	2	0
活動指標分析結果	本制度の利率（固定金利）が他の金融機関の利率（変動金利）に比べ高くなっているため、近年は融資件数が大幅に減少している。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
勤労者住宅資金融資	件	1	2	0	平成32年度	5
成果指標分析結果	本制度の利率（固定金利）が他の金融機関の利率（変動金利）に比べ高くなっているため、近年は融資件数が大幅に減少している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	労働行政運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業（経常）
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	社会経済情勢が変化するなか、労働者団体と労働者福祉の充実を図る必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市として関係機関・団体を援助することにより、地域内の勤労者の福祉の充実及び就業の支援を図る。
対象 ※誰、何に対して	勤労者（対象指標は市内事業所における従業員数）
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	メーカー負担金、（一財）兵庫県雇用開発協会負担金、（一社）加古川労働者福祉協議会補助金を交付する。加古川区検察庁跡地建物の購入。

【コスト】

		平成28年度（決算見込）
事業費合計		9,846 千円
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	9,846 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
目	02 労働諸費
細目	005 労働行政運営事業

【コスト推移】

	平成28年度（決算見込）	平成27年度（決算）	平成26年度（決算）
事業費合計	9,846 千円	3,943 千円	3,923 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業目的を達成するためには、現状どおりの事業手段を維持することが適切である。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	労働行政運営事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
労働者（加古川市統計書）	人	86,110	86,110	86,110

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川労働者福祉協議会会員数	人	9,579	9,474	9,536
兵庫県雇用開発協会賛助会員数	社	748	953	
メーカー参加者数	人	4,000	3,500	5,000
活動指標分析結果	補助金及び負担金の額は適正である。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
加古川労働者福祉協議会会員数	人	9,579	9,474	9,536	平成32年度	9,474
兵庫県雇用開発協会賛助会員数	社	748	953		平成32年度	953
メーカー参加者数	人	4,000	3,500	5,000	平成32年度	3,500
成果指標分析結果	補助金及び負担金は適正に執行されている。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	インターンシップ支援事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	平成28年度 ～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	大学等卒業見込者の大企業志向が強まっている。結果、新規就労者が大都市部に集中する傾向がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	インターンシップ生受け入れについて、企業が消極的となっている一因である経済的な負担を軽減する。
対象 ※誰、何に対して	大学生等及び市内にインターンシップ生を受け入れることができる事業所等を有する企業。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	インターンシップ生を受け入れた企業に対し、受け入れ学生1人につき1日5,000円、1企業50,000円を限度に補助金を交付する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	454千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	454千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
目	02 労働諸費
細目	025 雇用促進・就職支援事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	454千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	企業に対する経済的支援のほか、学生等と企業とのマッチング(機会の提供)を支援する方法について検討する必要がある。

加古川市事務事業評価シート（平成28年度実施事業）

事務事業名	インターンシップ支援事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
労働者（加古川市統計書）	人	86,110		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
補助金交付対象者数	人	38		
補助金交付団体	団体	11		
活動指標分析結果	11企業から38人分の申請があった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
補助金交付対象者	人	38			平成28年度	60
補助金交付団体	団体	11			平成28年度	30
成果指標分析結果	予算執行率は、30.3%であった。企業に対する経済的支援だけではなく、学生と企業を引き合わせする機会の提供が必要であったと考えられる。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	雇用促進・就職支援事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑥市施策事業（臨時）
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	有効求人倍率は回復してきているものの、国、県と比較すると依然として若年者の求職活動への支援が求められている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	就職支援事業を実施し、求職活動中の者の早期就職を支援する。
対象 ※誰、何に対して	求職活動中の者。採用予定のある近隣企業。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	ジョブフェア（合同就職面接会）の開催。

【コスト】

	平成28年度（決算見込）	
事業費合計	500 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	500 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
目	02 労働諸費
細目	025 雇用促進・就職支援事業

【コスト推移】

	平成28年度（決算見込）	平成27年度（決算）	平成26年度（決算）
事業費合計	500 千円	500 千円	500 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業目的を達成するためには、現状どおりの事業手段を維持することが適切である。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	雇用促進・就職支援事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
市民(20~39才) 4月	人	60,644	62,539	64,547

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
合同就職面接会参加者数	人	287	348	
活動指標分析結果	求職者の早期就職を支援する。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
合同就職面接会参加者数	人	287	348		平成32年度	400
成果指標分析結果	求職者の早期就職を支援する。参加者数は減少傾向があるが、一層のPRに努める必要がある。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	就職活動促進事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

【基本情報】

基本目標	01 安心して暮らせるまちをめざして
政策	03 市民生活の安全・安定を確保する
施策	05 勤労者福祉を充実する
事業実施期間	平成28年度 ～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	大学等卒業見込み者の大企業志向が強まっている。結果、労働者が大都市部に集中する。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市内企業に対する理解を深め、市内での就職を促進する。
対象 ※誰、何に対して	都市部の大学等に就学している加古川市及び近隣市町出身の大学生等。
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	大阪市等の都市部にて市内企業を知る機会として、合同企業説明会を開催する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	5,765 千円	
財源内訳	国庫支出金	2,882 千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,883 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	05 労働費
項	01 労働諸費
	02 労働諸費
細目	025 雇用促進・就職支援事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	5,765 千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	都市圏の大手企業説明会と競合する時期の開催となったため、参加学生数が目標を下回った。開催時期の見通しや、より企画力、PR力のある受託者の確保が必要。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	就職活動促進事業	部局名	産業経済部
		課(室)名	産業振興課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
労働者（加古川市統計書）	人	86,110		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
合同就職説明会参加者数	人	161		
参加企業数	社	48		
活動指標分析結果	大阪市と姫路市で実施。2回合計で、学生等161人、48社の企業の参加があった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
合同就職説明会参加者数	人	161			平成32年度	250
参加企業数	社	48			平成32年度	25
成果指標分析結果	参加学生数の計画数の各回250人×2回=500人を大幅に下回る結果となった。					